

## サンゴバン株式会社、霧ヶ峰自然環境保全協議会、長野県による 生物多様性保全パートナーシップ協定の締結について

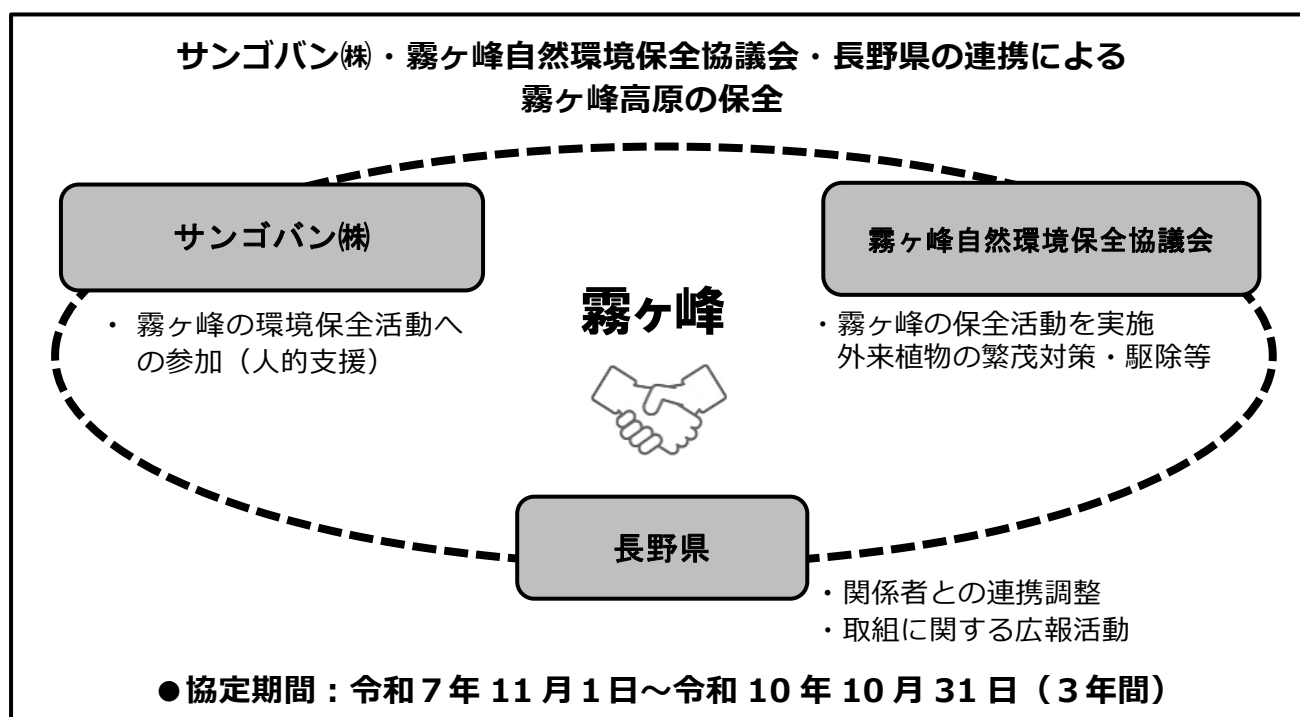
### 1 生物多様性保全パートナーシップ協定について

- ・保全団体等が行っている生物多様性の保全活動に企業や学校等の参画を促し、資金的・人的支援を得ることで、社会全体で生きものの保全を推進する協定制度。（長野県が平成 27 年度に開始）
- ・本協議会として生物多様性保全パートナーシップ協定の締結は 2 例目。

### 2 協定締結の経過

- ・霧ヶ峰自然環境保全協議会は、霧ヶ峰高原の豊かな自然と美しい草原景観を守るため、多くのボランティア参加のもと外来植物の駆除や草原の再生に関する自然保全再生作業を実施してきた。
- ・サンゴバン株式会社は、こうした霧ヶ峰の取組に賛同し、霧ヶ峰の豊かな自然と美しい草原環境を守るため、協定による霧ヶ峰自然環境保全協議会の環境保全活動への支援を申し出た。

### 3 協定内容



### 4 サンゴバン株式会社（機能樹脂事業部 諏訪工場：諏訪郡原村）について

- ・フランス資本の外資系企業（日本法人本社：東京都、設立：1975 年）で建築建材や高機能素材（ガラス、セラミック、プラスチック等）を取扱う企業。諏訪工場は、1992 年に東京都立川市より移転し、現在は、高機能樹脂製品（自動車部品等）を製造している。
- ・諏訪工場では、カーポートソーラー設備の設置や「Green でんき」の導入等による二酸化炭素排出量削減の取り組みなどを行っている。なお、生物多様性の取組は、これまで実施しておらず、本件を機に取組を推進していく。

## 5 締結式の様子

